

済生会だより

～まえばし～



*写真がご趣味の患者さん、ぜひ1階地域連携室までご連絡ください。



【レンゲツツジ】 ツツジ科のツツジ属。群馬県の県花。はすの華（蓮華）に似ていて綺麗な華で、見る人を引き止めてしまう（躊躇させる＝躊躇）という事から『蓮華躊躇（れんげつつじ）』になったと言う説も。しかし、牛や馬も食べないほどの毒を持っていますので口にしないで下さいね。（撮影者：新井利雄さん）

アフター3.11に 思う

看護部長 源内 和子



3月11日(金)に発生した東日本大震災におきまして、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

やや遠隔地にある当県においても、厚労省、群馬県からの依頼にもつぎ、被災地からの患者さんをお引き受けしております。また当院のDMAT隊（災害派遣医療チーム）が今までに3回現地に赴き活動してまいりました。済生会としても組織全体として支援活動を行っています。当院でも院長主導のもと、被災地や被災者への支援を行っています。

さて、今回のような未曾有の状況で今後、医療従事者として何が出来るか考えたとき、被災者の皆様の生命を守り、生きる力を引き出し一人一人を支えることが、私たちの大きな役割であると思っております。一瞬のうちに思いもよらぬ事態に遭遇してしまった、その被災者の皆様の立場に立ってみないと、その人の傍らに寄り添って見ないとその役割を果たすこと

も叶わないことかもしれません。某医師会では、「急性期医療、慢性期医療という範疇ではなく、被災地の皆様に対し、『生命を守る』という原点から医療提供を図りたい、救われるべき生命を守る」と強く訴えておりました。しかし、今回の被災者の皆様に対して私たちが今出来ることは何か？その思いをくみ、悲しみや絶望の中からも希望を見出していだけるようなこと、また遠隔地であってもやれることは何か？それは有形、無形の参加が大事なのだと考えます。物資の支援や義援金も必要ですが、被災者の心と身体の安寧を願って、一人一人が出来ることから実践していくことだと思います。

既に全国から救援の手は差し伸べられており、今後もその輪は大きくひろがっていくことでしょう。見ず知らずの方々の温かいその気持ちが大事な一歩なのではないでしょうか。人には「自然治癒力」という大きなパワーが潜んでいます。災害当時も9日ぶりに、がれきの中から生存者が見つかった！といううれしいニュースもありました。助かりたい！という大きな自然に対して立ち向かおうとするかけがえのない魂、生命力に驚かされます。救助された方の生命の息吹を感じ、決して無駄にしないようにしたいものです。

新年度を迎えましたが、新入職者の皆さんと共に、「いたわりの心」「つなぐ心」を共有したいと思っております。

理念
愛と希望

使命

済生（国民の生を救うこと）の心のもとに医療・福祉の充実に弱者救済事業を推進し、社会の発展に尽くします。

基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要な医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
- 一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する中でチーム医療に取り組みます。

群馬県済生会前橋病院

患者さんの権利と病院からのお願い

患者さんの権利

- ・個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- ・自分の意思により治療を選択し決定する権利
- ・医療に関し個人の情報を保護する権利
- ・自分の診療内容について開示を受ける権利

患者さんへのお願い

- ・病状について正確な情報を提示して下さい。
- ・納得できるまで医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- ・病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- ・病院の規則を守って下さい。



MRI「MAGNETOM ESSENZA」を導入

平成23年4月より1.5T(テスラ)MRI『MAGNETOM ESSENZA』を導入いたしました。

『MAGNETOM ESSENZA』は、当院で使用していた従来の機器と比べ、驚くほど非常にコンパクトに設計されていて、開放感があり、患者さんの気持ちの負担を軽減いたします。

『MRI』とは『magnetic resonance imaging』の略で磁気と体内の水素原子の共鳴現象を利用して画像を作成する医療機器のことです。よくCT検査と混同される方がいますが、CT検査と比べX線を使用しないので、人体への影響が非常に少なく、特に造影剤を使わずに脳血管の撮影が可能なので頭部の検査に優れています。また、体内の水分を敏感に感知するので、肝臓の中の肝内胆管やすい臓のすい管、胆のうなどの描出に非常に適しています。

当院でのMRI検査は主に、頭部、腹部(主に肝臓、すい臓、胆のう、卵巣、子宮)、脊椎、骨(骨折、腫瘍等)、骨髄などの検査を行っています。

では、新しいMRIの特徴、機能をいくつか紹介したいと思います。

磁束密度が以前使用していた1T*から1.5Tになり、今まで以上に高画質な画像が撮影できるようになりました。ピックアップなど使われていた単位G(ガウス)も最近ではmTと表示が変わっていますね。

『TIM』システムを導入しました。TIMシステムとは『Total imaging matrix』の略で、今までは不可能だった全身の撮影に対応しています。

患者さんの動きに強くなりました。MRI検査では長時間動かないようにと患者さんをお願いしていましたが、体動補正技術(多少動いてもコンピュータが補正してくれる技術。技術は違いますが手振れ補正みたいなものです)が搭載されているので、患者さんが多少動いてもきれいな画像が撮影できます。

息止めのできない患者さんでも撮影できます。腹部の撮影では患者さんに20秒ほど息止めをお

願います。そのため、息止めのできない患者さんの撮影はできませんでしたが、横隔膜同期(PACE: Prospective Acquisition and CorrEction)の技術により呼吸による横隔膜の動きを検出し、横隔膜の動きをモニターすることで、呼吸による動きを抑えて撮影することが可能になりました。

撮影時間が早くなりました。パラレルイメージングが可能となり撮影時間を短くできます。パラレルイメージングとは、折り返しによるノイズとなる部分を本来の位置に補正し、撮影時間を短縮する技術。(詳しく述べるとページが足りないので割愛させていただきます)

以上の他にも非造影技術や、三次元撮像法のSPACE、Diffusion画像など、いろいろありますが一部を紹介しました。

※紹介した撮影技術はすべての患者さんに適応となることはありません。患者さんの病気、状態や症状にあった撮影を専門の医師と撮影技術スタッフが選択します。

新しい機器の導入により、今まで撮影できなかった撮影も可能となり、より画像診断の重要性がまってきました。近年のコンピュータ技術の進歩により放射線機器の進歩も著しいものがあります。CTは64列や320列に、MRIは1.5Tや3Tが主流となってきています。機器の性能が良くなるにつれて、取り扱いも繊細になってきます。より良い検査が安全に行えるよう当放射線科では、個人の技術と知識の向上また地域の中核病院としてより高い技術の医療画像が提供できるよう日々精進していきたいと思っております。



画像提供 シーメンスジャパン

放射線科

森田秀樹

※T(テスラ)：磁束密度の単位、G(ガウス)の約10,000倍

ボランティアさんと交流会を行いました。

当院では、数年前よりボランティアを受け入れ、現在では10名前後の方に、総合案内での患者さんへの対応、入院患者さんのお話の傾聴など院内各所でご活躍いただいております。

日ごろの活動に感謝の意をこめて4月2日（土）ボランティアの皆様と院内スタッフの交流を目的に食事会を行いました。初めての試みでしたが、ボランティアさんと病院からは西田院長をはじめ、病院幹部、快適環境づくり委員会メンバー、広報・情報室、地域連携室スタッフらが参加、ボランティアに参加したいきさつ、活動中の出来事や苦労話、笑い話など和やかな雰囲気の中会話が弾み、今後のボランティア活動を充実させるためのよい情報交換会になりました。



また、快適環境づくり委員会でボランティアの愛称を検討し、「ふれあいクラブ」に決定したことも報告し、皆さんに賛同していただきました。主な活動場所である外来フロアは、患者さんとの最初の出会いの場所であり、温かくお迎えしていただきたい。また、心と心のふれあいの気持ちを持って接してもらいたいという気持ちをこめて、命名させていただきました。

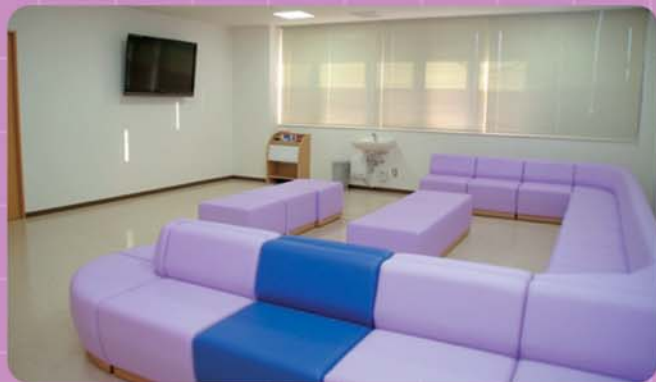
今後もボランティアの皆様のご活躍にご期待申し上げます。なお、ボランティアさんを随時歓迎しておりますので、ご興味のある方は気軽にお声掛け下さい。

お問合せ 地域連携室 027-252-1751（直通）

検診センター改装オープン！

検診センターを半年かけてリニューアルさせていただきました。工事期間中に受診された方にはご迷惑をおかけしましたが、おかげさまで、この度改装オープンの運びとなりました。

予防医学の観点から、人間ドックによる健康診断は病気の早期発見にとっても有用です。受診者の皆様が快適に健康診断を受けられるよう、また精度の高い検診事業を提供できるよう、病院一丸となって邁進していく所存でございますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



▶ 受診者の方からのコメント.....

毎年夫婦で受診しております。以前の検診で、家内に初期の胃がんが見つかりました。すぐに済生会前橋病院の外科外来を受診し、外科の細内先生に治療をしていただき、今は元気に毎日を過ごしています。

健康診断の大切さを、夫婦共々身をもって痛感した次第です。今後も健康管理のため、済生会前橋病院の検診センターで受診したいと思いますのでよろしくお願いいたします。



群馬県がん診療連携推進病院の指定を取得しました。

《群馬県では》がん診療を更に推進する目的で、『群馬県がん対策推進計画アクションプラン』を平成22年3月に策定し、厚生労働省指定のがん診療連携拠点病院を補う役割が期待できる病院を『群馬県がん診療連携推進病院』として指定することになりました。

《指定を受けるには》病院の機能、診療体制、がん患者数、医師・看護師等の資格などが県の基準を満たしていなければなりません。当院では、がん診療を病院の主要機能と位置づけ、体制整備を進めてきました。この結果、県の基準を満たすことができ、今回の指定取得となりました。

《指定を受けると》県の指定ですが、がん診療の推進病院として全国的に認められ、評価されることとなります。また、地域の開業医の先生方との連携も進めやすくなり、地域のがん診療連携の中心として位置付けられることとなります。

《当院のがん治療は》胃がん、大腸がん、肝臓がん、乳がんなどの診療実績があり、

- ・血液のがんである白血病治療の拠点であること
- ・緩和ケア病棟を開設し、治療からターミナル・ケアまでトータルな医療を行っていること
- ・胃がん・大腸がんは、内視鏡治療・腹腔鏡手術の比率が高いこと
- ・がん手術件数が多く、治療実績が優れていること
- ・膵臓手術は県内最多
- ・肝臓がんのラジオ波焼灼治療を行う数少ない病院の一つであること

などの特徴を備え、内科と外科の両者が最先端の技術により高度な医療を提供しています。

ご自分やご家族など、がんの心配がある方はお気軽に受診していただき、がん診療連携推進病院としての使命を果たしていきたいと考えています。

感謝状をいただきました。

前橋市教育長から感謝状を▶
受ける井田管理局長



▶ 『明寿大学』の講演の様子

2月9日、前橋中央公民館（前橋プラザ元気21）にて前橋市教育委員会による「前橋市社会教育活動功労者 感謝状 贈呈式」が行われ、32の個人と団体が出席、当院も長年の社会教育への尽力に対し感謝状の贈呈を受けました。

表彰の理由は、「近年の健康意識の高まりにより、医療、健康に関する学習希望者が多く、

講座の開設要望が高いが、講師の選定に苦慮しているのが現状です。主な理由としては、医療関係者、取り分け医師については、長時間の拘束と高額な謝金が障壁となっているなか、済生会前橋病院ではその基本方針の一つである「地域の皆様に必要とされる医療を提供します」に基づき平成13年から東公民館を始め平成21年からは中央公民館また、地域自治会にもボランティアにて積極的に各種講座に医師の派遣をしており、その活動は生涯学習はもとより市民の健康増進にも寄与され高く評価されることと思われる」とのこと。

医師をはじめとして、当院職員の献身的な社会活動への貢献がみとめられたことは、広報担当者にとっても感無量の想いです。

医療スタッフは、今後も多忙になり続け、余裕のある生活など夢のまた夢。そのような中でも医療知識の向上や、健康増進など地域社会への啓もう活動などに貢献していきたいと考えています。

【今年度の行事予定】医療従事者向けの行事です。一般の方はご参加いただけません。

2011年度
第1回症例検討会

日時：平成23年
5月11日(水)
19：30～

2011年度
第2回症例検討会

日時：平成23年
6月16日(木)
19：30～

第3回登録医大会

日時：平成23年7月15日(金)
19：30～
場所：アニバーサリーコート
ラシーネ
(旧厚生年金会館)



「福寿草」 撮影者：辦合隆二さん

【2010年度 第5回症例検討会】開催報告 2月16日(水) 19：30～

症例検討1 「臍癌の治療戦略」－徹底郭清と化学療法による5年生存治癒をめざして－
済生会前橋病院 外科部長 持田医師

症例検討2 「当院の内科外科連携による肝癌治療」
済生会前橋病院 消化器内科部長 矢田医師

※参加人数：登録医22名、院外調剤薬局6名、職員27名 合計55名

地域をつなぐ「Heart to Heart」 RELAY

◆地域の皆様をリレーで
ご紹介します。



今回は、東公民館自主グループ連絡協議会長の加藤さんのご紹介で、更生保護女性会支部長の岡田千恵子さんにお話をお伺いしました。

(編集部) 更正保護女性会とは？

(岡田支部長) 非行や犯罪をなくし過ちを犯した人たちの立ち直りを支援する全国的なボランティア団体です。昨年55周年を迎えましたが、まだまだ認知度が低いようです。現在、東地区では各町内に2～3名、総勢30名の会員がおります。

(編集部) 日ごろ東地区で行っている活動はどのようなものがありますか？

(岡田支部長) 対象者に応じた活動をしています。中学校へは薬物や喫煙などについて、講師をお迎えして講演をしていただきます。のびゆく子供の集いは、手作りおもちゃを一緒に作りながらコミュニケーションをとったり、東地区文化祭などでは、パンフレットなどを配布し犯罪防止を呼びかけています。東地区の小・中学校の先生方や、社会福祉協議会、自治会連合会長さん、自治会長さん、PTA会長さん、保護司の方たちとは年1回合同三三集会を開催し、連携を取っております。また、新前橋駅の駐輪場で自転車盗難防止のバトロールも行っております。声を掛けるにも個人のプライバシーがあり難しい一面もあるのですが、声を掛けることにより少しでも犯罪が防げれば良いと思ひ、縁の下の力持ちとして日々バトロールを行っています。

(編集部) 活動していて、苦勞なさっているところはどんな点ですか？

(岡田支部長) 各町によって任期が違つたため引き継ぎが

なかなかうまくできないことに苦勞を感じます。

(編集部) 活動していて、よかった点はどんなところですか？

(岡田支部長) 活動中に会う方々に、色々教えたてくことが多く、大変勉強になりました。また、任期満了で退会される時に、この活動に参加できてとても良かったと言つてくださる方々が増えたことがとても嬉しいです。

(編集部) それでは、最後に済生会前橋病院についてご要望などありますか？

(岡田支部長) 以前は、敷居が高く感じられ受診もしづらい雰囲気があったのですが、最近は身近に感じられるようになり、スタッフの方もとても親切で受診しやすくなったように思います。『身近に大きな病院があるから安心』と、皆さん喜んでおります。また、ふれあいデーは毎年楽しみにしており、これからも継続していただきたいのですが、検査などができなくて残念だったという声もよくきくので、時間をもう少し延長していただけると、とても嬉しいです。高齢者を中心に町内で『ふれあい いきいきサロン』というのが開催されているのですが、そこで簡単な測定(血圧など)を行っていただくと皆さん喜ぶのではないのでしょうか。

(編集部) 活動を通じて人と会うことで、自分自身の成長につながっていると、とても楽しそうに語っていただいた岡田さんでした。

外来医師診療表

*午前的一般外来の受付時間は午前8時30分～午前10時30分です（診察開始は9時です）。
 *午後の特特殊外来は完全予約制です。
 *休日、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4土曜日です。
 *セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携室（027-252-1751）までご連絡ください。
 *総合外来の担当医師は変更することがあります。

午前的一般外来 <受付時間：午前8時30分～午前10時30分（診察開始：9時）>

月	内科		循環器内科		外科	小児科	整形外科	リハビリテーション科	眼科	泌尿器科	
	総合外来(初診)		一般	一般							睡眠障害外来
	9:00～10:30	10:30～12:00									
月	福田 仁平	清水【血】・菅【腎】	池田		藍原中里	溝口【一般】	後藤長谷川		福地丸山	鈴木【群大教授】	
火	高田 逸見	樋口【消】・米田【腎】 並川【消】	福田中野		細内持田	大島【一般】	中島大谷		岸【群大教授】 石原		
水	池田 内山	樋口【消】・家崎【消】 吉永【消】	福田崎野		西田藍原	溝口【一般】	中島大倉		丸山		
木	初見 杠	仁平【消】・高田【血】 逸見【腎】・久田【呼】	中野木屋		細内持田	大島【一般】	長谷川大谷	白倉【第1,3】	丸山		
金	吉永 田中	初見【血】・矢田【消】	池田	福田【第1,2,3,4】	細内暮木	大島【一般】	後藤大倉		丸山		
土	交替制	内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3,5】岡山	福田池田		塚越	第1:大島【一】 第3:溝口【一】 第5:鈴木【循】	第1:中島・長谷川 第3:後藤・大倉 第5:後藤・長谷川		群大		

午後の特特殊外来 <完全予約制>

月	内科・循環器内科・心臓血管外科		小児科	
	診療内容	担当医師	診療内容	担当医師
月	心臓血管外科外来	石山・豊田	喘息・アレルギー・慢性疾患	大島
	内分泌外来	荻原	循環器	鈴木(尊)
	禁煙外来	池田		小林(心工コー検査担当)
火	血液外来	佐倉・高田・初見 清水・杠・星野	喘息・アレルギー・慢性疾患	大島
			内分泌・代謝外来	溝口
水	心臓血管外科外来	石山・豊田	循環器	鈴木(尊)
	ペースメーカー外来	池田		
	内分泌外来	青木		
	呼吸器外来	牧元		
	血液外来	佐倉		
木	肝臓外来	高木【第2,4】 矢田・並川	予防接種 乳児健診【第1,3】	大島
	内分泌外来	荻原		
金	腎臓外来	菅・米田	喘息・アレルギー・慢性疾患	大島
	呼吸器外来【第2】	岡山	循環器	鈴木(尊)

交通のご案内



- 新前橋駅よりタクシーで10分
- 前橋駅よりバスで20分
- 高崎駅よりバスで40分

上信バス時刻表案内

(済生会前橋病院発着予定時刻表)

行先	中央前橋駅行	前橋駅行	高崎駅行
7	×06	43	×05 37
8	23		×02 46
9	03	43	31
10	23		01 46
11	43	03	31
12	33		16
13		23	01
14		13	01 46
15	53	03	36
16		33	16
17	×53	13	01 36
18	33		16
19		13 ×48	×01 29
20	×28		×11

×印：日祝日は運休

お問い合わせ

代表番号
☎027-252-6011

- 患者さんへ**
 - さわやか検診のお問い合わせ
医事課窓口 ☎027-252-6011内線1101
 - 人間ドックのご予約
検診センター ☎027-252-1959(直通)
- 医療機関様**
 - 初診（診察・検査・入院等）のご紹介
地域連携室 ☎027-252-1751(直通)
 - CT・MRIのご予約
放射線科 ☎027-252-6011内線1502
- 介護関連**
 - 前橋市高齢者福祉サービスのご相談
地域包括支援プラチあずま荘
 - 介護保険サービスに関するご相談
居宅介護支援事業所あずま荘 ☎027-255-1511